

## 2026 春季生活闘争 闘争開始宣言 (案)

2026 春季生活闘争は、“賃上げがあたりまえの社会”を実現する、正念場だ。私たちは、すべての働く仲間の生活向上をめざし、結果にこだわり、格差是正にこだわる。

2年連続で5%台の賃上げを実現したものの、多くの働く仲間は、生活向上を実感できていない。誰もが豊かさを実感し、将来への希望と安心感を持てる社会を実現しなければならない。企業規模、雇用形態、性別、労働組合の有無にかかわらず、賃上げのすそ野を社会全体に広げ、日本全体の実質賃金を1%上昇軌道に乗せていこう。

生活の向上には、長時間労働の是正と生活時間の確保も重要である。長時間労働を前提とした働き方を見直し、安心してくらせる賃金の確保が不可欠だ。また、人手不足も深刻さを増している。人材の確保・定着をはかり、生産性を向上させるためには、持続的な「人への投資」が必要である。生活できる賃金と働き方の改善を実現しよう。

いまこそ、労働組合の出番。よりよい職場、よりよい社会、よりよい未来をつくるため、私たちの底力を発揮しよう。労働組合があるからこそ、労使対等な交渉ができる。労働組合の存在意義を広くアピールし、労働組合に集う仲間の輪を社会に広げよう。

こだわろう! 暮らしの向上 ひろげよう! 仲間の輪

連合大分は、ここに2026 春季生活闘争の開始を宣言する。

2026年2月27日

連合大分「2026 春季生活闘争 第1回闘争委員会」